

第45回維持管理・環境管理専門委員会

議 事 録

●日時 : 2021年12月15日(水) 13:00~14:20

●場所 : WEB

●資料

資料-1. 前回の議事録

資料-2. 2021年度の協議会と本委員会の予定

資料-3. 2021年度の連携・協働活動

資料-4. 2021年度の維持管理活動

資料-5. エコロジカル・ネットワークの取り組みについて

資料-6. 今後の維持管理・環境管理活動

【議事結果】

- ① 2021年度の連携・協働活動の今後の予定について了承された。
エコプロ2021にて意見交換を実施した企業・団体とは連携について協議を進めていく。
東京デザイン専門学校との次年度の連携・協働については、講義時間の枠を考慮しつつ、取り組む課題について調整していく。
- ② 2021年度の維持管理活動について、1月・2月の計画が了承された。
- ③ エコロジカル・ネットワークの今後の取り組みについて了承された。
株の育苗マニュアル(案)は誰が見てもわかりやすく、一定の精度で行えるような説明であることが望ましい。
- ④ 今後の維持管理について、中池チガヤ群落創出に向けた方針および下池ハンノキの移植方針について了承された。
今後、維持管理活動における各地区の目標像に対するロードマップを作成する必要がある。

【主な議事内容】

●前回の議事録

(質疑応答なし)

●2021年度の協議会と本委員会の予定

(質疑応答なし)

●2021年度の連携・協働活動

- ・2021年度の連携・協働活動の今後の予定について了承された。
- ・中池サクラソウ移植地で実施するつばさ北小学校による、たねのお渡し式とサクラソウ移植作業については2月4日に予定する。
- ・エコプロ2021にて意見交換を実施した企業・団体とは連携について協議を進めていく。
- ・S財団とは引き続き協議を重ねており、12月17日および21日に意見交換会の実施を予定する。
- ・東京デザイン専門学校とは、引き続き連携いただけるよう、協議を進めているが、次年度は他の案件も抱えているため、今年度ほど講義時間を割り振ることができないことから、イベント開催にとらわれず、柔軟な課題設定を行う必要がある。
- ・東京デザイン専門学校との次年度の連携・協働については、講義時間の枠を考慮しつつ、取り組む課題について調整していく。
- ・埼玉県高校生物研究会について、今後自然再生地を活動の場として利用いただけるよう、先生方のニーズにあった提案ができると良い。
- ・大和ハウス工業株式会社とは引き続き連携を図っていきたい。今後、100名以上の受け入れ要請があった際に、その場所・時期にあった作業内容を明瞭に示したプログラムを提案できると良い。

●2021年度の維持管理活動

- ・2021年度の維持管理活動について、1月・2月の計画が了承された。
- ・2月4日実施予定のつばさ北小学校のサクラソウ移植作業において、一般参加者を呼び込むことについては、学校側の意見を聞いたうえで、取り組み方針を決定する。

●エコロジカル・ネットワークの取り組みについて

- ・エコロジカル・ネットワークの今後の取り組みについて了承された。株の育苗マニュアル(案)は誰が見てもわかりやすく、一定の精度で行えるような説明であることが望ましい。

●今後の維持管理・環境管理活動

- ・今後の維持管理について、中池チガヤ群落創出に向けた方針および下池ハンノキの移植方針について了承された。
- ・今後、維持管理活動における各地区の目標像に対するロードマップを作成する必要がある。
- ・2022年度の維持管理活動計画(案)については、1月19日の巡視の際に現地を確認しながら維持管理活動計画の内容を決定していく方針とする。

以上